



すみれぐみだより

2023年 7月 第2号

夏本番を間近に、体を動かすことが大好きな子ども達は汗をいっぴかきながら夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。この季節ならではの遊びをたくさん取り入れながら、子ども達とのびのび遊んでいきたいと思ひます。また、衣服の調節や水分補給、休息の大切さを知らせながら、健康管理には気を付けていきたいです。



プール遊び大好き



海洋センターでのプール遊びを知らせてから「プールまだ行かない?」「あと何回寝たらプール?」と、プール遊びを楽しみにしていた子ども達。水着の着脱の練習の際にはお互いの水着やタオル、プールバックを見せ合う可愛らしい姿が見られました。

海洋センターに行く日は、朝から早く行きたくてソワソワ。バスの中では、「あ!この道知ってる~!」「今電車通ったね!」「まだプール着かない?」など会話が弾み、とても賑やかでした。海洋センターでは、冷たいプールの中に足を入れる事を躊躇している様子の子も達も、水を少しずつ体に掛けたり、「1・2・3!」の合図でプールの中に入ったりすることで表情も段々と笑顔に。慣れてくるとお友達や保育士と水を掛け合ったり、肩まで水に浸かって泳いだり、鼻をつまんで水中に顔を浸けたり、腕を大きく動かして波を作ってみたり、プールサイドを掴んでバタ足をしたりと自分のペースでプール遊びを楽しむことが出来ました。帰りのバスの中では、「楽しかったね!」「またプール行きたいね~♪」という声がたくさん聞こえてきて、とても温かい気持ちになりました。

これからは園でも、水遊びや泥んこ遊びなどの夏ならではの体験をたくさん取り入れて、子ども達と元気に過ごしていきたいと思ひます。

おおきくな~れ!

5月中旬、子ども達が4つのグループに分かれて花壇にひまわりの種を蒔きました。グループのメンバー、名前など「これにしよう」「そうしよっか」と子ども達だけで話し合いながら決め、トラ・ゾウ・ゴリラ・パンダの4つのグループが出来上がりました。

ひまわりの種を蒔く日、種を持った子ども達はとても興味津々。手のひらに乗った種を見つめながら「これがひまわりの種?」「あ!これ知ってる!」と楽しそうな声を聞かせてくれました。その後は1人ずつ種を土の中に埋め、優しく土を掛けながら“早く大きくなりますように”とお願いをしました。次の日、水を掛けに行くと誰からともなく「おおきくな~れ!おおきくな~れ!」と言う声が。早く大きくなってほしいという子ども達の願いが届いたのか、種を蒔いた日から6日後、花壇には小さな芽が出ていました!毎日水やりの時間や登園時などに観察を欠かさない子ども達から「先生!葉っぱ出てたよ!」「ひまわりおおきくなった!」と、次々に嬉しい報告が♪みんなで一緒に花壇に水をあげに行くと、土の中から顔を出した小さな芽をキラキラとした眼差しで見っていました。

自分たちの手で種を蒔き、育てているひまわりが日に日に大きく成長していく姿を見て、子ども達も一生懸命水やりを行っています。ひまわりの花が咲くのを今か今かと心待ちにしている子ども達。これからも、ひまわりの成長を楽しみにしながら、喜びを共感していきたいと思ひます。

